



野村農林水産大臣への緊急要請を実施

道農連は8月7日、野村哲郎農林水産大臣に対し食料・農業・農村基本法の見直しや、食料安全保障の強化などを緊急要請した。

要請で野村大臣は、「食料安全保障の強化に向けては、現状の予算から上積みが必要となる。何とか予算が上積みできるように頑張りたい。予算の上積みが出来れば、要請いただいた内容も実現できるのではないかとした。

基本法見直しや食料安保等で農水省へ要請／基本農政対策中央行動

道農連は8月8～9日、大久保明義委員長ら各地区代表23名で基本農政対策中央行動を実施し、食料・農業・農村政策の確立に向けて農水省や国交省、総務省、経産省担当部局のほか道選出等国会議員らに要請した。

要請では、国際貿易協定などにおける適切な国境措置の確保や、食料・農業・農村基本法の見直しと食料安全保障など、環境負荷低減に向けた取組みへの施策の強化と予算の確保、多面的機能支払の拡充・農業生産基盤の強化など、農業の持続的な発展に資する経営安定対策等の拡充・強化、燃油・肥料・飼料など生産資材等高騰対策と情報通信網の環境整備などを求めた。

2024年度農業関連税制改正 要望対策中央行動を実施

道農連は8月7～8日、中原浩一道農連書記長を先頭に各地区総勢8名で中央行動を実施し、農水省農産局・経営局や総務省自治税務局、道内選出国会議員等に対し、2024年度農業関連税制改正などについて要請した。また、JA全中と準備金やインボイス制度などに関して意見交換を行った。

道農業青色申告会夏期税講習会を開催

道農業青色申告会(会長:中原浩一道農連書記長)は8月28日、札幌で夏期税講習会を開催し約90名が参加した。

講習では、道税理士会の薄井タカ子税理士、札幌国税局課税部個人課税課の生野勇輝記帳指導専門官が講師を務め、参加者はインボイス対応の最終確認や2023年度税制改正における留意点などについて学習を深めた。

8月の活動記録(上記以外)

- 1日 道議会民主・道民連合農政議連との意見交換
- 4日 中間会計監査
- 10日 野村農相への要請に関する記者レク
- 17日 道「農」ネットワーク会計監査
- 18日 経営存続に向けた農業政策の確立等キャラバン行動(空知農民連合)
- 19日 道「農」ネットワーク定期総会・研修会、フィールドワーク;北見市(~20日)
- 22日 道農産協会企画調整部会
- 24日 ホクレン米穀部との意見交換
- 31日 肥料価格高騰緊急対策事業説明会

9月の活動予定

- 5日 第3回米・水田農業対策委員会、ホクレン米穀部との意見交換会
- 8日 水活見直しに係る総括WG
- 9日 アフリカ支援米収穫イベント;旭川市
- 12日 第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 21日 各地区事務局会議、道農業ジャーナリストの会研究会・定期総会
- 30日 アフリカ支援米「収穫祭」;由仁町

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

